

【避難所訓練の実施状況】

- ・拠点訓練は、6つの自治会町内会が、それぞれのいっとき避難場所に集合し、避難人数や通信状態の確認など、本部と連絡を取り合いながら、訓練を開始しました。
トランシーバーでの通信は、会長の交代などがあつた不慣れな自治会には説明不足もあり、通信をしないまま拠点に集合してしまった自治会がありました。
- ・例年通り、横浜南陵高校の生徒さんも訓練に参加していただき、今回初めて参加された障害者団体のみなさんのサポート（車いすの方を3階の体育館まで介助してもらったり、手話通訳をしてもらったり）をしてもらいました。
- ・ペット同行訓練についても、例年通り実施し、1頭の犬を預かりました。
また、獣医師の飯田先生と生活衛生課の梅田係長から避難所におけるペットの飼育法について、講話がありました。
- ・今回初めての取組として、障害者団体連絡会のみなさんに参加していただき、早坂会長をはじめ、参加いただいたみなさんから、障害の特性に応じた、災害時の声掛けや、サポート方法などについて説明を受けることができました。



(物資の仕分け)



(障害者や要援護者への支援)